



附属中学校生徒対象の講座「大学の授業を受けてみよう」にて 理工学部教員が授業を実施

【概要】

佐賀大学教育学部附属中学校育友会主催の講座「大学の授業を受けてみよう」が令和元年 9 月 7 日（土）に開催され、理工学部から 6 名の教員が授業を行いました。

【本文】

佐賀大学教育学部附属中学校育友会主催の講座「大学の授業を受けてみよう」が令和元年 9 月 7 日（土）に本庄キャンパスおよび鍋島キャンパスにて開催され、各学部、センター等から 20 のテーマで授業が行われました。本講座は、自分の将来を考えはじめる中学生時代に大学での様々な専門分野の興味深い授業を受けることによって、学問的な探究の芽を育てるとともに、将来について考える機会を与えることを目的に開催されており、附属中学校の 1～3 年の全生徒が希望の授業を選択し、受講しました。

理工学部からは下記 6 名の教員が授業を行いました。受講した生徒はメモを取りながら熱心に聴講していました。生徒の皆さんの進路選択の一助になれば幸いです。

○テーマと担当教員

- ・「科学のおもしろさを知ろう～セラミックス編～」

渡 孝則 教授（化学部門）

- ・「宇宙は何からできているか？」

船久保 公一 教授（物理学部門）

- ・「WiFi はどうしてつながるのか？」

豊田 一彦 教授（電気電子工学部門）

- ・「未来を切り拓く太陽光発電技術」

田中 徹 教授（電気電子工学部門）

- ・「コンピュータ・プログラムを書こう」

掛下 哲郎 准教授（情報部門）

- ・「やりたいことの出来る社会の面白さを知ろう ～やりたい事の出来る会社と社会貢献～」

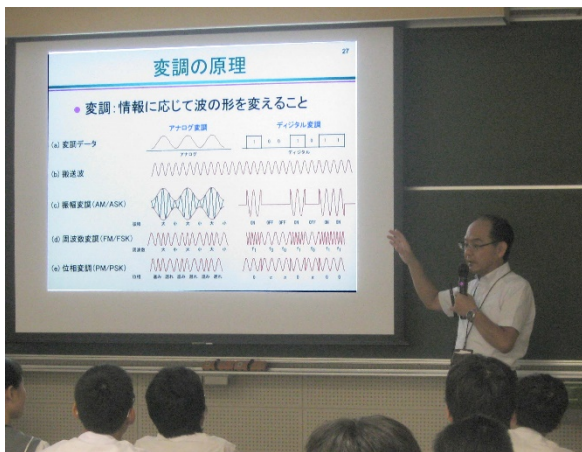
佐藤 三郎 名誉教授・理工学部非常勤講師



渡 孝則 教授



船久保 公一 教授



豊田 一彦 教授



田中 徹 教授



掛下 哲郎 准教授



佐藤 三郎 名誉教授